

# 四柱推命による天賦能力診断

#### 松井選手事例 1974/06/12

# 能力5分類

## 管理型

秩序がないところに秩序を作りそのルールを守らせる組織管理能力があります。会社では上司の補佐役、秘書、中間管理職といった職種が適性です。つまり一匹狼で仕事をするのではなく、組織の一員として活躍できるような職業が良いのです。もっと言えば、良い先輩や良い経営者が多くいる会社では、どんどん成長するタイプです。逆に悪い上司や経営者であっても謀反を起こすことはできず、会社が傾くまで我慢し続けるタイプです。退職金を上乗せしても、早期退職を嫌がるタイプです。

## 能力詳細10分類

## 管理型 - 革新

管理型の能力ですが、何を管理するかと言えば、最初に同僚や部下すなわち組織を管理する能力です。それも、非常に人心掌握にたけた本当に実力のある人を用いていく「正義感」あふれた管理能力です。言いかえれば、頼まれたら嫌とは言えないところがあります。しかし、自分の力では到底手におえないと悟ったら、うまく会社に服従する振りをすることができます。ですから、良い会社、トップと現場の風通しの良い組織ではストレスもなく良いのですが、風通しの悪い会社や好き嫌いで人事が決まるような組織ではストレスがたまります。組織に対する不満があれば、同僚を代表してトップに談判することもあります。

### 目標となる人物

#### 管理型

「組織をうまく率いていくリーダーの才能です。組織の管理ができるということは、上司から見て管理され上手の才能があるということにもなります。つまり管理され上手は管理するのも上手ということになります。いづれにしても、組織というものがあって初めて才能が生きるタイプですから、1匹狼での独立や孤軍奮闘では能力が生かしきれません。スポーツの分野では野村克也、松井秀喜、田淵幸一などの捕手やチームリーダー、監督といった職種が多い特徴があります。また当社の調査によると、公務員、サラリーマンや3代目社長が多く、一人で万難を排してのし上がってきた創業者はほとんど見当たりません。創業する場合も、万難を排してというよりも、目上や色々な組織から支援を受けて無理なく会社を設立します。

## 歴史上の人物

#### 管理型

豊臣秀吉・・・・織田信長という主君に管理されている間は、才能を発揮して実績を認められた秀吉ですが、トップに立ってしまってからは何をやって良いかわからずに朝鮮出兵といった愚作で自滅したのです。つまりこのタイプは信長のような名君に仕え、方向性やビジョンを与えられて、具体的なやり方なども管理されてはじめて部下をうまくまとめることができるという才能です。名君に出会えるかどうかで、このタイプの人生は大きく変わっていくことでしょう。名君に出会えば、本人さえ驚くような急激な発展をすることもあります。一方で良き指導者に会えない場合は、能力が発揮されないままで生涯を終わってしまうでしょう。